

# 桜中だより

長崎市立  
桜馬場中学校  
校長 大塚 潤

## 大運動会で学んだことを 学校生活・家庭生活にしっかり活かそう

### みんながみんな輝いた！感動をありがとう！

## 学級・学年・群の団結は桜の誇り

14日(日)、皆さんの思いが天に通じ、心配されていた天候にも恵まれ、多くのご来賓や保護者の参観をいただいて実施した大運動会、「桜中健在」を存分にアピールし、「桜中旋風」が大いに吹き荒れました。実行委員会が

掲げた『桜梅桃桜』〜Be together as one〜のとおり、桜中生徒全員が心をひとつにして、自分たちらしく、華やかに、みんながみんな輝ける素晴らしい一日となりました。

生徒たちは、各係の役割や自ら果たさなければならぬ責任を、自分でじっくりと考えながら行動に移し、精一杯活動(躍動)してくれました。きびきびとした、しかも凛々しい演技(競技)に大きな拍手が送られていました。



「みんなで頑張る力」、バージョンアップ

最近では、泥だらけ、傷だらけは敬遠されがちですが、若者はやはり、こんな経験を重ねながら、たくましく成長するのもかもしれません。さあ、皆さん、大運動会の取組を今後の学級づくりや学校生活に活かしていきましょ。

大運動会前は、毎日練習が続いたため、ご家庭での洗濯が大変だったことと思います。ご協力ありがとうございました。

### 行事育

「行事育」とは、行事を通して身に付く力のこと。〇根っこになる。(人生を

支える力)

〇絆になる。

(縦の絆・横の絆)

〇心豊かになる。

(感性・思いやり・成就感)

〇賢くなる。(知識や礼儀)

〇元気になる。(日常のスパイス)

### 生徒の感想

〇迫中委員長の挨拶で涙を流しながら話をされていて、それを聞いていて僕もぐっときました。その涙は大運動会を全力で支えて成功に導いたからあるんだと思います。本当に素晴らしい大運動会になりました。

1年1組 江上 碧月

〇私達1年1組は、予行練習の時大縄を11回しか跳べなかったけれど、その日の放課後に、3年生の皆さんが、「まだまだ伸びしろあるぞ」とアドバイスをしてくれて、練習に付き合ってくれたおかげで、

本番は、百回も飛べました。3年生の皆さんには感謝しかない。

1年1組 谷川 碧彩

〇賞は取れたが、それよりも自分の財産になったのは「ひとつになる」ということだ。みんなが心をひとつにすると、今まで見えてこなかった新しい一面に気がつく。たくさんの人に感謝したい。

3年4組 久保田陽斗

〇あきらめないで最後までやり抜く大切さと、楽しさを学んだ大運動会。応援合戦では、正直もっだめかと思ってしまうこともあった。だけど、群を信じてよかった。あきらめないで最後まで頑張つてよかった。あきらめない気持ちに胸に刻み、次につなげていきたい。

3年4組 平戸 琳子

〇色別での優勝はできなかったけど、学年優勝ができてよかった。全力でやるから味わえる「楽しい」「悔しい」「感動」をいっぱい感じられる運動会だったなと思う。こんなに「終わりたくない」って思える運動会は初めてでした。クラスのみんなへ、本当にこのクラスでよかったと思います。ありがとう。

3年1組 小峰 海

〇1組の団長という、人生で1回しかできない貴重な経験をさせてもらって、感謝しなないです。みんな一生懸命頑張っていて、しっかり応援していて、楽しかったです。次の合唱コンクールこそは最優秀賞を取ろうね。今まで僕についてきてくれたみんな、今日までありがとう。これからもよろしく。

3年1組 長井 要

〇1年4組はひとつのことに集中して頑張る力があることがわかった。長縄の練習の時、ざわざわしてまとまらない日や、少し言い合いになった日もあったけど、それはみんな一人一人が長縄をたくさん跳べるように頑張ろうと集中して取り組ん

でいる証だと思った。この集中力をこれからの学校生活に生かすことができたら今よりもっともっといいクラスに、メリハリがつけられるクラスになっ  
ていくことができると思います。だから、メリハリを中心にして1年4組みんなが集中できるように習慣をつけていくことを頑張ります。

1年4組 内田 陽菜

**閉会式の校歌も感動!**

さみどりの丘にひかりみち 萌えいつる 萌えいつる  
わがき生命の伸びゆかむ 高く高く 清らに

あらた代の理想たえ澄む たまのうら たまのうら  
まみにゆれつつ地の塩と 生きむ 生きむわれらぞ

校歌がつくられたのは、おそらく1948年前後で、作詞は教諭としてお勤めだった、平野 博氏、作曲は松竹ユキ氏。  
この校歌の歌詞について、平野氏が1996年にお書きになった文書があったので、それを基に解説を加えてみました。

**1番**

○さみどりの丘に光満ち 萌えいつる 若き生命

今のように人家が建て混んでなく、早春には、東南にそびえる彦山から、裏山の城の古址あたりまで、一面に若草に満ちていて、「光満ち 萌えいつる 若き命」を体で実感できたものでした。

**2番**

○あらたよの理想 たたえ澄む 瓊の浦

当時、今の婦人会館寄りの敷地に、師範時代の博物教室・高女の家理科教室であった二階建ての別棟があり、その側の太いボブラの木の枝越しに、長崎港が見えていました。瓊の浦は長崎港の別称で

す。その歴史を秘め、新しい理想を讃え、湛え澄む」かにも見える。輝く水面の底に、私は唯一の窓であつた出島を、シーボルトを、晋作を、龍馬を、岩崎を見ました。

**○まみ**

目もと・まなざし

**○地の塩**

マタイ福音書中のイエスキリストの教え(「汝らは地の塩なり」)神を信じるものは、腐敗を防ぐ塩のようになり、社会・人心の純化の模範であれとの意味。」(大辞林 第3版 三省堂)

古い歴史を秘め、新しい時代の理想を讃え澄んでいくような瓊の浦を眺めつつ、理想を目もと・目も輝かしながらこの苦しい世の中を、バイブルという「地の塩 世の光」として生きていくことではないか。我が友たちよ。

**なぜ勉強するのか?**

十年近く前、高校入試の面接練習をしていたとき、ある生徒に「勉強はなぜするのですか?」と質

**学校図書館ボランティアメンバー募集**

5月16日付文書でもご案内いたしましたが、「学校図書館ボランティア」を募集しています。図書ボランティア「さくらんぼ」は、「できるときに できることを」をモットーに、「ひとりでも多くの子どもたちに、一冊でも多くの本を手渡したい、本を通して子どもたちにその世界を広げてほしい」という願いから活動している団体です。  
「月に1回」「第4水曜日8:15~8:25」在校生の保護者の方のご参加がとても少ない状況です。ぜひ、ご協力をお願いします。お問い合わせは、図書担当(土井)まで。

問してみた。  
「勉強する習慣そのものが役に立つからです。」という答えに感心した。  
大宰治が同じようなことを言っている。「学問なんて、習ったことを全部忘れてしまっても、その勉強の訓練の底にひとつかみの砂金が残っているのだ。これだ。これが尊いのだ。」  
中学生時代は、どの勉強も大切な訓練をしているのだ。  
勉強は、砂金を探す穴掘りかもしれない。深い穴を掘ろうと思えば、入り口を広く掘り始めた方がよい。そのうち、ここぞというところが見つかったら一気に掘り下げればよい。勉強は「自分の砂金」

**あとがき**

○1年生は入学して約2月。制服が似合ってきた。身も心も伸び盛り。今日も学校には桜色の挨拶が響き渡っています。  
○5月22日(月)は2回目の尿検査。容器等は18日(木)に配布済み。お忘れなく。  
○来週の午後の時間帯に教育相談を行います。担任と生徒の二者面談。「子どもの持つ悩みや問題の解決・解消、改善を図るため」

探してはいただろうか。  
6月22日(木)23日(金)は期末テスト。日々の授業を大切にしながら、あなたの砂金を探す旅を続けてほしい。

め、適切な支援を行うことと「将来の進路に対する興味関心を高め、自己の将来について考えを深める機会とする」との2点を目的に実施します。  
○県内でインフルエンザが流行しています。大運動会が終わり、ほっとしているところですが、今週に入り、臨時休業や学級閉鎖をとった学校が相次いでいます。疲れがたまっている人も多くいるようです。疲れがたまってくると、抵抗力が弱まり、病気にかかりやすくなります。ウイルスが好む状態といえます。

**きつすたね**

褒められたら嬉しくありませんよね。それは誰でも同じ。お互い、いいところを見つけて褒め合えば、きっと仲良く、楽しく過ごせます。こっちは「きつすたね」  
○さすがだね  
○じょうずだね  
○すごいね、すてきだね  
○センスがいいね  
○そうだね。そのとおりだね。  
左は、1UPルームの前の掲示物。田中相談員作成。

